導入事例

# 月6,000枚のFAXを電子化し業務を大幅改善

## 株式会社 米心石川



ワコムのDTK-1300と富士ゼロックス株式会社の
DocuWorks、そしてプラスソフトの
Pen Creative（旧製品名PenViewer for DocuWorks）で
受発注書をペーパーレス化し、業務を大幅に効率化しました。

**課題1**
日々、大量に発生する
受発注FAXを
**ペーパーレス化したい**

**課題2**
受発注業務の
ワークフローを改善し、
**無駄をなくしたい**

**課題3**
紙ベースの受発注資料を
電子化し、経営資産として
**有効活用したい**

## DTK-1300 ⊕ DocuWorks ⊕ PenCreative

**導入効果**

月間6,000枚に及ぶ受発注FAXの**印刷がほぼゼロに**
自席で受発注業務が完結し、**業務がスピードアップ**
受発注書の電子化で、**迅速な閲覧・検索が可能に**



株式会社米心石川
常務取締役 管理部長
商品開発・店舗管理
津田 睦美 氏



株式会社米心石川
管理部 管理課
田中 文朗 氏

「つくる」と「たべる」のあいだに。株式会社米心石川

**株式会社米心石川** http://www.beishin-i.co.jp/

米心石川は2007年7月1日、JA全農いしかわをはじめとする県内の3つの米卸会社と炊飯会社が統合し誕生しました。「地元農家組合員が作ったお米を中心とする農産物を真心込めて、安全安心な食品として地元の消費者の皆様に安定的にお届けすること」を理念に掲げ、最新鋭の精米工場と炊飯加工センターを要し、高品質で安全安心な精米製品と加工食品を消費者に提供しています。

wacom BUSINESS SOLUTIONS

## 1 大量に印刷される受発注FAXの電子化が業務改善に不可欠

株式会社米心石川では、石川県産のお米を最新鋭の工場で精米、家庭用・業務用として卸売しているほか、北陸初の産業用ロボットによるIH炊飯システムで炊飯し、すし飯や弁当に加工、販売しています。そこで課題として浮上していたのが、受発注業務のペーパーレス化でした。量販店など大手取引先を中心に受発注業務の電子化が進む一方、IT化が困難な小売店ではまだまだFAXが用いられることも多く、印刷される紙の量は月間で約6,000枚に及んでいました。また、受発注書はファイリングして保管しなければならず、保管庫の確保や閲覧時の不便さも課題視されていました。そこで米心石川では、FAXの受信文書を電子化してサーバ上で共有する仕組みの導入を決断しました。

## 2 大がかりなシステム変更や投資が不要でペーパーレス化が可能

一方、受発注担当者はFAXの発注書を参照しながら受注システムへの入力や、手書きによる数字チェック、および数量変更時の生産現場への手書き訂正指示を行っていました。これらの業務も電子化するため、iPadやWindowsタブレットの導入を検討しますが、無線LAN環境が必須なことや多額のコストの発生が判明。そこで選択されたのが、ワコムの液晶ペンタブレット「DTK-1300」です。採用理由は従来と同様に手書きでのチェックや訂正指示が簡単に行える点と、既設のPCを利用できるため大がかりな投資やシステム変更が不要なことでした。

## 3 自席で作業が完結、業務のスピードアップを実現

米心石川では、富士ゼロックス北陸株式会社のインテグレーションのもと、電子文書管理システム「DocuWorks」（富士ゼロックス株式会社）、DocuWorks文書への液晶ペンタブレットを用いた書き込みを可能とするソフトウェア「PenCreative（旧製品名PenViewer for DocuWorks）」（プラスソフト）とともにDTK-1300を導入。2014年12月から受発注書業務を電子化しました。従来は受注システムに注文数を入力した後、入力結果を印刷して発注FAXと付け合せながら手書きによるチェックを行ったり、数量変更があった場合、訂正指示を書き込んで生産現場へFAX送信したりしていました。しかし、DTK-1300の導入により、印刷せずともFAXの参照や、チェック、訂正作業ができるようになったほか、生産現場への指示もサーバ経由で自席から行えるようになっています。

## 4 月6,000枚のFAXがほぼゼロに、電子化でさらなる業務改革を推進

DTK-1300を活用した受発注書のペーパーレス化により、月間6,000枚にも及んでいた印刷物はほとんどなくなり、紙資源やトナー代が削減できています。また、受発注担当者はFAXが設置されている場所へ都度、移動せずとも自席で作業が完結するようになったため、業務の大幅なスピードアップも実現されています。今後は、受発注書の保管スペースの削減に加え、紛失等による情報漏洩の発生といったセキュリティ面でのリスク軽減にも期待が寄せられています。さらには「取引先別に昨年度の受注状況を調べる」といった要件に際しても、電子化により受発注書の検索や閲覧が即座に行えるようになりました。これにより、過去データに基づいた的確なビジネス戦略の立案など、経営面においても電子化によるメリットが広がりそうです。DTK-1300でペーパーレス化を実現した米心石川。今後はワークフローの改善や定型化など、さらなる業務改革に取り組んでいく考えです。



● この製品に関するお問合せ・資料請求はこちらから
TEL: 03-5337-6706 E-mail: vm-info@wacom.co.jp 受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日を除く）

株式会社ワコム 〒160-6131 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー 31階
本事例の記載は、2015年6月現在のものです。 ©2015 Wacom Co., Ltd. All right reserved 201506